



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年7月31日

上場会社名 丸八証券株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8700 URL http://www.maruhachi-sec.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 里野 泰則
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 マネジメント本部長 (氏名) 津坂 聡 TEL 052-307-0850
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	618	△14.4	615	△14.4	38	△71.9	61	△57.1	40	△62.6
2019年3月期第1四半期	723	15.2	718	14.9	138	182.7	144	171.7	109	152.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	10.24	—
2019年3月期第1四半期	27.40	—

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2020年3月期第1四半期	8,611	6,864	79.7	1,719.87	853.5
2019年3月期	8,722	7,064	81.0	1,769.94	828.7

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,864百万円 2019年3月期 7,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 2019年3月期期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭 記念配当 10円00銭

2. 金融商品取引業は、業績を適正に予想することが困難なため、配当予想額は未定としております。

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	4,042,970株	2019年3月期	4,042,970株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	51,791株	2019年3月期	51,791株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	3,991,179株	2019年3月期1Q	3,991,198株

(注) 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、「3. 2020年3月期の業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、配当予想につきましても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	7
2020年3月期 第1四半期決算資料	7
(1) 受入手数料	7
(2) トレーディング損益	8
(3) 自己資本規制比率	8
四半期損益計算書の推移表	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2019年4月1日から2019年6月30日まで)におけるわが国経済は、米中の貿易摩擦に起因する中国経済の悪化懸念などから輸出不振や投資意欲の減退等の不安があるものの、引き続き良好な雇用環境のもと景気は下げ止まりの様相を呈しております。

このような経済環境の中、当第1四半期の国内株式市場では、日経平均株価は21,500円でスタートし、中国の景気減速に底打ちの兆しが見られたことや、米国企業の好調な1-3月期決算を背景に堅調な推移となりました。ユーロ圏も、英国の欧州連合(EU)離脱が再延長され合意なき離脱がひとまず回避されたことをうけ、4月24日に日経平均株価は22,362円の高値まで上昇しました。その後は、トランプ大統領による対中関税引上げ拡大やメキシコに対する関税引上げ表明など、貿易摩擦激化への懸念を背景に軟調な推移を示したものの、6月に入り、米連邦準備制度理事会(FRB)による利下げ期待の高まりや米中首脳会談開催による通商協議の進展期待などから、日経平均株価は再び上昇傾向を強め、21,275円で当第1四半期を終えております。

このような状況のもと、当社はおお客様の利益の最大化を最重要事項と位置付け、役職員の資質向上に努めるとともに、地域に密着したお客様本位の営業を展開いたしました。具体的には、中長期で成長の見込まれるAI・IoTなどの第4次産業革命関連、宇宙開発関連を中心に米国株式、国内株式および投資信託の提案営業を継続的に推進するとともに、新興国の外貨建債券の販売に取り組みました。

また、本店および各支店で投資セミナーや講演会を開催し、お客様の資産運用・財産形成に役立てていただくため、お客様への情報提供に努めました。

以上の結果、当第1四半期の業績の概要は次のとおりとなりました。

①純営業収益

・受入手数料

株式の委託手数料は1億30百万円(前年同期比5.5%減)となり、債券および受益証券を含めた委託手数料の合計は1億35百万円(同4.5%減)となりました。

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は、投資信託の販売手数料が減少したことにより79百万円(同54.4%減)となりました。

また、その他の受入手数料は、投資信託の信託報酬の減少により34百万円(同34.5%減)となり、受入手数料は全体で2億49百万円(同32.3%減)となりました。

・トレーディング損益

株券等トレーディング損益は、外国株式の店頭取引による収益が減少したことなどにより1億33百万円の利益(同30.5%減)となりました。債券等トレーディング損益は、外貨建債券による収益が増加したことにより2億21百万円の利益(同54.6%増)となり、トレーディング損益は全体で3億55百万円の利益(同5.9%増)となりました。

・金融収支

金融収益は、信用取引貸付金の期中平均残高が減少し受取利息が減少したことなどにより13百万円(同26.4%減)となりました。また、金融費用は3百万円(同20.0%減)となり、金融収支は10百万円(同28.4%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期の純営業収益は6億15百万円(同14.4%減)となりました。

②販売費・一般管理費

人件費が8百万円増加し3億42百万円(同2.4%増)となりましたが、事務費が9百万円減少となったことなどにより、販売費・一般管理費は4百万円減の5億76百万円(同0.7%減)となりました。

③営業外損益

営業外収益として受取配当金、投資有価証券売却益等により23百万円を計上いたしました。

以上の結果、当第1四半期の経常利益は61百万円(同57.1%減)、四半期純利益は40百万円(同62.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第1四半期末の資産合計は、2019年3月末(以下、前期末)に比べ1億11百万円減少し86億11百万円となりました。その主な要因は、現金・預金が1億65百万円増加したものの、信用取引資産が2億86百万円減少したことなどによるものであります。

②負債

当第1四半期末の負債合計は、前期末と比べ88百万円増加し17億47百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等が58百万円減少したものの、預り金が1億90百万円増加したことなどによるものであります。

③純資産

当第1四半期末の純資産合計は、前期末と比べ1億99百万円減少し68億64百万円となりました。その主な要因は、四半期純利益40百万円を計上したものの、配当金1億99百万円を支払い、その他有価証券評価差額金が41百万円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

金融商品取引業は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、業績を適正に予想し、開示することは極めて困難であります。そのような状況において業績予想を開示することは投資家等に誤認を与えるおそれがあるため、当社は業績予想を開示しておりません。それに代えて、四半期および通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金・預金	4,498,244	4,663,951
預託金	736,689	744,614
顧客分別金信託	723,071	730,996
その他の預託金	13,618	13,618
トレーディング商品	70,362	16,217
商品有価証券等	70,362	16,217
約定見返勘定	230,595	307,522
信用取引資産	1,996,612	1,709,816
信用取引貸付金	1,915,184	1,663,541
信用取引借証券担保金	81,427	46,274
立替金	21	—
その他の立替金	21	—
短期差入保証金	170,000	170,000
前払費用	30,835	32,089
未収収益	93,315	60,378
その他の流動資産	23,237	4,195
貸倒引当金	△129	—
流動資産計	7,849,784	7,708,786
固定資産		
有形固定資産	98,646	96,294
建物	51,960	51,511
器具備品	33,221	31,318
土地	13,464	13,464
無形固定資産	725	710
電話加入権	666	666
ソフトウェア	59	44
投資その他の資産	773,471	805,819
投資有価証券	461,492	515,070
関係会社株式	2,000	2,000
出資金	1,520	1,520
従業員に対する長期貸付金	3,747	3,366
長期差入保証金	228,515	228,295
長期前払費用	1,308	746
繰延税金資産	42,152	22,685
長期立替金	74,017	74,017
その他	50,735	50,135
貸倒引当金	△92,018	△92,017
固定資産計	872,842	902,824
資産合計	8,722,627	8,611,610

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
信用取引負債	425,262	446,700
信用取引借入金	341,326	358,361
信用取引貸証券受入金	83,936	88,339
預り金	757,019	947,675
顧客からの預り金	528,955	505,008
その他の預り金	228,063	442,666
受入保証金	168,017	176,445
未払金	9,474	10,017
未払費用	133,889	103,427
未払法人税等	68,391	9,833
賞与引当金	77,200	33,950
流動負債計	1,639,254	1,728,049
固定負債		
資産除去債務	6,331	6,347
その他の固定負債	1,000	1,000
固定負債計	7,331	7,347
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	11,905	11,905
特別法上の準備金計	11,905	11,905
負債合計	1,658,491	1,747,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,751,856	3,751,856
資本剰余金	336,225	336,225
利益剰余金	3,139,660	2,980,979
自己株式	△113,656	△113,656
株主資本合計	7,114,085	6,955,405
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△49,950	△91,097
評価・換算差額等合計	△49,950	△91,097
純資産合計	7,064,135	6,864,308
負債・純資産合計	8,722,627	8,611,610

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益		
受入手数料	368,330	249,283
委託手数料	142,083	135,649
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	173,394	79,034
その他の受入手数料	52,851	34,599
トレーディング損益	335,786	355,438
金融収益	18,970	13,957
営業収益計	723,087	618,679
金融費用	4,365	3,493
純営業収益	718,722	615,186
販売費・一般管理費	580,234	576,233
取引関係費	58,506	56,702
人件費	334,436	342,460
不動産関係費	52,318	47,938
事務費	107,628	98,231
減価償却費	5,978	5,054
租税公課	8,483	11,512
その他	12,881	14,333
営業利益	138,488	38,952
営業外収益		
受取配当金	5,297	13,178
投資有価証券売却益	—	9,552
その他	576	371
営業外収益計	5,873	23,102
営業外費用		
和解金	200	—
その他	1	277
営業外費用計	201	277
経常利益	144,160	61,777
特別損失		
投資有価証券評価損	907	—
特別損失合計	907	—
税引前四半期純利益	143,253	61,777
法人税、住民税及び事業税	12,059	1,431
法人税等調整額	21,821	19,466
法人税等合計	33,881	20,898
四半期純利益	109,372	40,878

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2020年3月期 第1四半期決算資料

(1) 受入手数料

① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
委託手数料	142,083	135,649	95.5	587,608
(株券)	(137,696)	(130,095)	(94.5)	(558,952)
(受益証券)	(4,387)	(5,553)	(126.6)	(28,656)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	173,394	79,034	45.6	334,755
(債券)	(40)	(—)	(—)	(60)
(受益証券)	(173,354)	(79,034)	(45.6)	(334,695)
その他の受入手数料	52,851	34,599	65.5	183,900
(株券)	(730)	(576)	(78.9)	(3,517)
(債券)	(4)	(6)	(149.0)	(12)
(受益証券)	(51,607)	(33,658)	(65.2)	(178,269)
(その他)	(510)	(358)	(70.2)	(2,100)
合計	368,330	249,283	67.7	1,106,263

② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券	138,426	130,672	94.4	562,469
債券	44	6	14.7	72
受益証券	229,350	118,246	51.6	541,620
その他	510	358	70.2	2,100
合計	368,330	249,283	67.7	1,106,263

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	前年同期比(%)	前事業年度
株券等	192,236	133,519	69.5	620,851
債券等	143,550	221,919	154.6	1,095,312
合計	335,786	355,438	105.9	1,716,164

(3) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

	前第1四半期末	当第1四半期末	前事業年度末
固定化されていない自己資本の額 (A)	6,311	6,407	6,386
リスク相当額 (B)	744	750	770
市場リスク相当額	98	113	115
取引先リスク相当額	58	45	59
基礎的リスク相当額	587	591	596
自己資本規制比率 (A) / (B) × 100 %	848.0	853.5	828.7

四半期損益計算書の推移表
 損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 自2018. 4. 1 至2018. 6. 30	前第2四半期 自2018. 7. 1 至2018. 9. 30	前第3四半期 自2018. 10. 1 至2018. 12. 31	前第4四半期 自2019. 1. 1 至2019. 3. 31	当第1四半期 自2019. 4. 1 至2019. 6. 30
営業収益	723	723	664	787	618
受入手数料	368	248	220	268	249
トレーディング損益	335	456	426	497	355
金融収益	18	18	16	22	13
金融費用	4	3	5	4	3
純営業収益	718	719	658	783	615
販売費・一般管理費	580	585	597	613	576
取引関係費	58	57	68	70	56
人件費	334	340	329	363	342
不動産関係費	52	49	49	45	47
事務費	107	105	117	104	98
減価償却費	5	6	6	6	5
租税公課	8	13	12	13	11
その他	12	10	13	9	14
営業利益	138	134	61	170	38
営業外収益	5	0	22	16	23
営業外費用	0	0	1	△0	0
経常利益	144	134	82	186	61
特別利益	—	—	—	—	—
特別損失	0	—	—	10	—
税引前四半期純利益	143	134	82	175	61
法人税、住民税及び事業税	12	32	△0	46	1
法人税等調整額	21	△11	19	10	19
四半期純利益	109	113	64	118	40